

積算基準	土木
現場中間検査	不要
工場等派遣中間検査	不要
樹木保険加入	不要

工 事 設 計 書

事業年度	令和 8年度			
設計年月	令和 年 月			
予算科目	款	項	目	節
工事場所	京都市右京区山ノ内西八反田町他地内			
路線名又は河川名等				
工事名	自転車走行環境整備工事（その 2 4）			
工 期	契約日の翌日から令和 9年 3月15日まで			
事業課（所）名	道路建設室（道路建設担当）	単 価 使 用 年 月	令和 年 月	
工事番号		歩 掛 適 用 年 月	令和 年 月	
変更回数		基 準 適 用 年 月	令和 年 月	
主 工 種		単 価 地 区		
前 払 金 支 出		調 整 区 分		

京都市 建設局

チェック欄	

工 事 概 要

工事箇所				工区	3
舗装打換え工（歩道舗装）	m2	578	特殊舗装工	m2	54
車止めポスト	本	50	矢羽根（幹線道路）（排水性As）	箇所	43
矢羽根（幹線道路）（密粒度As）	箇所	10	自転車マーク（幹線道路）	箇所	9

施 工 理 由

本工事は、自転車等の通行の安全を確保するため、矢羽根等を設置し、自転車走行環境整備を行うものである。 また、交差点の自転車横断帯の消去に伴う交差点の整備を行うものである。					
--	--	--	--	--	--

		設計額		請負額	
		金額	増減額	金額	増減額
工	事	前回	円	円	円
		今回	円	円	
内	工 事 価 格	前回	円	円	円
		今回	円	円	
訳	消費税相当額	前回	円	円	円
		今回	円	円	
支	給 品 費	前回	円	円	円
		今回	円	円	

積算参考資料（間接費補正一覧）

単 価 使 用 年 月	2026年8月	
歩 掛 適 用 年 月	2026年8月	
基 準 適 用 年 月	2026年8月	
単 価 地 区	2601: I 地区	
調 整 区 分	単独工事	
共通仮設費（率計上）		
主 た る 工 種	06:舗装工事	
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.5
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
現場管理費		
施 工 地 域 等 補 正	大都市（2）	1.2
I C T 施 工 補 正	補正なし	1.0
週 休 2 日 補 正	補正なし	1.00
一般管理費		
前払金支出割合による補正	補正を行わない	1.00
財団法人等による補正	補正を行わない	1.00
契約保証に係る補正率	金銭的保証	0.04%

見積参考資料

積算で採用した見積等の単価は下表のとおりです。

※見積等項目名が空欄の場合、細別のすべてを含む単価を示しています。見積等項目名を記載している場合は、細別のうち見積を採用した部分の単価を示しています。

工種	種別	細別	規格・条件	見積等項目名	単位	単価(円)	施工費（諸雑費込） 等の区分	備考
道路土工	残土処理工	残土等処分	廃路盤材		m3	7,140	処分費	管理費区分T
舗装工	特殊舗装工	視覚障害者用誘導用表示	熔融式		m2	70,700	材工共	
区画線工	区画線工	矢羽根(幹線道路)	800×1600,排水性As		箇所	13,370	材工共	
区画線工	区画線工	矢羽根(幹線道路) (夜間施工)	800×1600,排水性As		箇所	16,630	材工共	
区画線工	区画線工	矢羽根(幹線道路)	800×1600,密粒度As		箇所	11,700	材工共	
区画線工	区画線工	自転車マーク(幹線道路)	800×1200		箇所	13,810	材工共	

設計内訳書（本01）

工事名	自転車走行環境整備工事（その24）				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
道路修繕		式	1				
道路土工		式	1				
掘削工		式	1				
掘削	土質:土砂,施工方法:上記以外(小規模),施工数量: 小規模(標準以外)	m3	40				単 1号
残土処理工		式	1				
廃路盤材運搬 (カマダトラック4t積)	機械積込, DID区間:有	m3	50				単 2号(概)
残土等処分	廃路盤材	m3	50				単 3号
舗装工		式	1				
舗装打換え工 (歩道舗装)		式	1				
フィルター層	材料種類:山砂,仕上り厚:50mm	m2	301				単 4号
上層路盤	路盤材種類:路盤材(碎石各種),路盤材規格:RC-30, 仕上り厚:100mm	m2	301				単 5号
表層	材料種類:各種(2.00以上2.10t/m3未満),材料規格: 開粒度アスコン(13),平均幅員:2.4m以上,舗装厚:40mm	m2	578				単 6号
舗装打換え工 (仮舗装(歩道))		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	自転車走行環境整備工事（その24）				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
表層	材料種類:再生密粒度アスコン(13),舗装厚:30mm,平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m2	48				単 7号
特殊舗装工		式	1				
視覚障害者用誘導用表示	溶融式	m2	54				単 8号
ブロック舗装工		式	1				
インターロッキングブロック舗装	作業区分:撤去及び再設置	m2	12				単 9号
特殊ブロック舗装A	作業区分:設置	m2	2				単 10号
特殊ブロック舗装B	作業区分:再利用設置	m2	8				単 11号
縁石工		式	1				
縁石工		式	1				
歩車道境界ブロック (一般部)	ブロック規格:B種 (JIS PL-5B)	m	67				単 12号(概)
歩車道境界ブロック (段差部)	ブロック規格:B種 (JIS PL-5B段差用)	m	14				単 13号(概)
防護柵工		式	1				
作業土工		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	自転車走行環境整備工事（その２４）					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
床掘り 小規模 （参考数量）		土質：廃路盤材	m3	20				単 14号（概）
埋戻し 小規模 （参考数量）		土質区分：土砂，土質：流用土（廃路盤材）	m3	10				単 15号（概）
車止めボースト工			式	1				
車止めボースト		車止めボースト径：132mm，車止めボースト長さ：800mm，基礎設置含む，固定式	本	50				単 16号（概）
区画線工			式	1				
区画線工			式	1				
溶融式区画線 （夜間施工）		施工方法区分：溶融式手動，規格・仕様区分：実線 15cm，塗布厚：厚1.5mm，排水性舗装：有り	m	15				単 17号
溶融式区画線 （夜間施工）		施工方法区分：溶融式手動，規格・仕様区分：セグアラ 45cm，塗布厚：厚1.5mm，排水性舗装：有り	m	38				単 18号
溶融式区画線 （夜間施工）		施工方法区分：溶融式手動，規格・仕様区分：セグアラ 45cm，塗布厚：厚1.5mm，排水性舗装：無し	m	11				単 19号
矢羽根（幹線道路）		800×1600、排水性As	箇所	1				単 20号
矢羽根（幹線道路） （夜間施工）		800×1600、排水性As	箇所	42				単 21号
矢羽根（幹線道路）		800×1600、密粒度As	箇所	10				単 22号
自転車マーク（幹線道路）		800×1200	箇所	9				単 23号

設計内訳書（本01）

工事名	自転車走行環境整備工事（その２４）					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
区画線消去 （夜間施工）		施工方法区分:削取り式	m	48				単 24号
区画線消去 （夜間施工）		施工方法区分:ウォーターシット式	m	861				単 25号
構造物撤去工			式	1				
標識撤去工 （夜間施工）			式	1				
標識撤去		標識板撤去（添架式標識板）	基	24				単 26号
構造物取壊し工			式	1				
コンクリート構造物取壊し		構造物区分:無筋構造物, 工法区分:機械施工	m3	3				単 27号
舗装版切断 t=4cm		舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	59				単 28号
舗装版切断 t=5cm		舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm以下	m	65				単 29号
舗装版破碎 歩道部		舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:4cm	m2	280				単 30号
舗装版破碎 歩道部		舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:5cm	m2	240				単 31号
舗装版破碎 仮舗装（歩道）		舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:3cm	m2	48				単 32号
ブロック舗装撤去工			式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	自転車走行環境整備工事（その24）				事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
インターロッキングブロック撤去	撤去のみ	m2	4				単 33号(概)
特殊ブロック撤去	撤去	m2	19				単 34号(概)
ブロック積込	機械積込	m3	1				単 35号(概)
運搬処理工		式	1				
殻運搬	殻種別:アスファルト殻	m3	25				単 36号
殻処分	殻種別:アスファルト殻	m3	25				単 37号
殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	4				単 38号
殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	m3	4				単 39号
現場発生品運搬	発生材種類:スクラップ	t	0.02				単 40号
スクラップ	ヘビールー	t	-0.02				単 41号
汚泥処理・処分 (夜間施工)	規格:泥水	t	4.5				単 42号 区画線消去 (ウォーター ジェット式)
仮設工		式	1				
交通管理工		式	1				

設計内訳書（本01）

工事名	自転車走行環境整備工事（その２４）					事業区分 工事区分	道路維持・修繕 道路修繕	
工事区分・工種・種別・細別		規格	単位	数量	単価	金額	数量・金額増減	摘要
交通誘導警備員		B	人日	68				単 43号
交通誘導警備員 （夜間施工）		B	人日	18				単 44号
概略発注工			式	1				
概略発注工			式	1				
概略発注工			式	1				
概略発注工 概略発注工を除く直接工事費の 42.6%以内			式	1				(概)を参照
直接工事費			式	1				
共通仮設			式	1				
共通仮設費（率計上）			式	1				
純工事費			式	1				
現場管理費			式	1				
工事原価			式	1				
一般管理費等			式	1				

設計内訳書 (本01)

[illegible]

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 1号	掘削	土質:土砂, 施工方法:上記以外(小規模), 施工数量: 小規模(標準以外)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
掘削		土砂, 上記以外(小規模), 小規模(標準以外)	m3	1			02-01-02	
CB210100								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 2号	廃路盤材運搬 (ダンプトラック4t積)	機械積込, DID区間:有	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
廃路盤材運搬			日	0. 51			単 45号	
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 3号	残土等処分	廃路盤材	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
残土等処分							02-01-02	
CB210560			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 4号	フィルター層	材料種類:山砂, 仕上り厚:50mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
フィルター層		40mm以上60mm未満					04-01-03	
CB410650			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 5号	上層路盤	路盤材種類:路盤材(碎石各種), 路盤材規格:RC-30, 仕上り厚:100mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
上層路盤(歩道部)		100mm, 1層施工, 路盤材(各種), 全ての費用	m2	1			04-01-01	
CB410041								
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 6号	表層	材料種類:各種(2. 00以上2. 10t/m3未満), 材料規格:開粒度アスコン(13), 平均幅員:2. 4m以上, 舗装厚:40mm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
透水性アスファルト舗装		2. 4m以上, 40mm, 各種(2. 00以上2. 10t/m3未満)	m2	1			04-01-03	
CB410660								
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 7号	表層	材料種類:再生密粒度アスコン(13), 舗装厚:30mm, 平均幅員:1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
表層(歩道部)		1.4m未満(仕上厚50mm以下), 30mm, 再生密粒度アスコン(13), プライムコート PK-3, 全ての費用	m2	1			04-01-02	
CB410261								
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 8号	視覚障害者用誘導用表示	溶融式	単位	m2	単位数量	30	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
視覚障害者用誘導用表示			m2	30				
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 9号	インターロッキングﾌﾟﾛｯｸ舗装	作業区分：撤去及び再設置	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
インターロッキングﾌﾟﾛｯｸ撤去 (再設置)		撤去及び再設置,直線配置3色以上色合ﾌﾟﾛｯｸ厚 6cm, 砂(ｸｯｼｮﾝ用), 30mm, 100m2未満, 無, 無	m2	1			単 46号 06-02-01	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 10号	特殊ﾌﾟﾛｯｸ舗装A	作業区分：設置	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊ﾌﾟﾛｯｸ舗装		設置, 30cm×30cm	m2	1			04-02-04	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 11号	特殊ﾌﾟﾛｯｸ舗装B	作業区分：再利用設置	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊ﾌﾟﾛｯｸ舗装		再利用設置					04-02-04	
CB422530			m2	1				
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 12号	歩車道境界ﾌﾟﾛｯｸ (一般部)	ﾌﾟﾛｯｸ規格:B種 (JIS PL-5B)	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
歩車道境界ﾌﾟﾛｯｸ		設置, 各種600mm以下50kg以上100kg未満, 1. 65個/m, 再生ｸﾞﾗｯｼｬﾌﾟﾝ RC-40, 18-8-25(高炉), 有り					04-02-03	
CB422510			m	1				
合計								
単価							円／m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 13号	歩車道境界ﾌﾟﾛｯｸ (段差部)	ﾌﾟﾛｯｸ規格:B種 (JIS PL-5B段差用)	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
歩車道境界ﾌﾟﾛｯｸ CB422510		設置, 各種600mm以下50kg以上100kg未満, 1.65個/m , 再生ｸﾞﾗｯｼﾞｱﾝ RC-40, 18-8-25(高炉), 有り	m	1			04-02-03	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 14号	床掘り 小規模 (参考数量)	土質: 廃路盤材	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
床掘り CB210030		土砂, 上記以外(小規模), 全ての費用	m3	1			02-01-03	
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 15号	埋戻し 小規模 (参考数量)	土質区分:土砂, 土質:流用土(廃路盤材)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
埋戻し		上記以外(小規模), 土砂, 全ての費用					02-01-03	
CB210410			m3	1				
合計								
単価							円/m3	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 16号	車止めポスト	車止めポスト径:132mm, 車止めポスト長さ:800mm, 基礎設置含む, 固定式	単位	本	単位数量	10	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
車止めポスト設置		全ての費用	本	10			04-02-01	
CB420910								
コンクリート		小型構造物, 人力打設, 21-8-40(高炉), 一般養生, 無し, 全ての費用	m3	0. 9			02-04-01	
CB240010								
型枠		一般型枠, 小型構造物	m2	15. 6			02-04-02	
CB240210								
基礎砕石		7. 5cmを超え12. 5cm以下, 再生クワッシュラン 40〜0, 全ての費用	m2	3. 6			02-02-02	
CB221110								
基礎砕石		7. 5cmを超え12. 5cm以下, 再生クワッシュラン 40〜0, 全ての費用	m2	0. 6			02-02-02	
CB221110								
合計								
単価							円／本	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 17号	溶融式区画線 (夜間施工)	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:実線 15cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:有り	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		有り,溶融式手動,無し,実線 15cm,無し,1.5mm,有り,無し,含有量15～18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 47号 06-01-01	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 18号	溶融式区画線 (夜間施工)	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:セブラ 45cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:有り	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		有り,溶融式手動,無し,セブラ 45cm,無し,1.5mm,有り,無し,含有量15～18%,白,アスファルト舗装,全ての費用	m	1			単 48号 06-01-01	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 19号	溶融式区画線 (夜間施工)	施工方法区分:溶融式手動,規格・仕様区分:セアラ 45cm,塗布厚:厚1.5mm,排水性舗装:無し	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置		有り,溶融式手動,無し,セアラ 45cm,無し,1.5mm, 無し,無し,含有量15~18%,白,アスファルト舗装,全ての 費用	m	1			単 49号 06-01-01	
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 20号	矢羽根 (幹線道路)	800×1600、排水性As	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
矢羽根 (幹線道路) 排水性As			箇所	1				
合計								
単価							円/箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 21号	矢羽根（幹線道路） （夜間施工）	800×1600、排水性As	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
矢羽根（幹線道路）排水性As			箇所	1			夜間	
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 22号	矢羽根（幹線道路）	800×1600、密粒度As	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
矢羽根（幹線道路）密粒度As			箇所	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 23号	自転車マーク（幹線道路）	800×1200	単位	箇所	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
自転車マーク（幹線道路）			箇所	1				
合計								
単価							円／箇所	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 24号	区画線消去 (夜間施工)	施工方法区分:削取り式	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線消去 WB821220		有り, 削取り式, 無し, 無し, 全ての費用	m	1			単 50号 06-01-01	
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 25号	区画線消去 (夜間施工)	施工方法区分:ウォータージェット式	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線消去		有り,ウォータージェット式, 溶融式, 無し	m	1			単 51号 06-01-01	
WB821220								
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 26号	標識撤去	標識板撤去（添架式標識板）	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識板撤去(添架式)		信号アーム部に取付け, 無, 有	基	1			単 52号 06-02-07	
WB812230								
合計								
単価							円／基	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 27号	コンクリート構造物取壊し	構造物区分:無筋構造物, 工法区分:機械施工	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
構造物とりこわし		無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	m3	1			単 53号 06-01-04	
WB824010								
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 28号	舗装版切断 t=4cm	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm 以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1			04-03-03	
CB430510								
合計								
単価							円／m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 29号	舗装版切断 t=5cm	舗装版種別:アスファルト舗装版, アスファルト舗装版厚:15cm 以下	単位	m	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版切断		アスファルト舗装版, 15cm以下, 全ての費用	m	1			04-03-03	
CB430510								
合計								
単価							円/m	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 30号	舗装版破碎 歩道部	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:4cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2	1			04-03-02	
CB430310								
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 31号	舗装版破碎 歩道部	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:5cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2	1			04-03-02	
CB430310								
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 32号	舗装版破碎 仮舗装 (歩道)	舗装版種別:アスファルト舗装版, 舗装版厚:3cm	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
舗装版破碎		アスファルト舗装版, 無し, 必要, 15cm以下, 有り, 全ての費用	m2	1			04-03-02	
CB430310								
合計								
単価							円/m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 33号	インターロッキングﾌﾟﾛｯｸ撤去	撤去のみ	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
インターロッキングﾌﾟﾛｯｸ撤去 (再設置)		撤去のみ, 100m2未満, 無, 無	m2	1			単 54号 06-02-01	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 34号	特殊ﾌﾟﾛｯｸ撤去	撤去	単位	m2	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
特殊ﾌﾟﾛｯｸ舗装		撤去	m2	1			04-02-04	
合計								
単価							円／m2	

1 次単価表(概)

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 35号	ブロック積込	機械積込	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
積込(コンクリート殻)		全ての費用					02-02-14	
CB224260			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 36号	殻運搬	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		舗装版破碎, 機械(対策不要厚15cm超)又は必要, 有り, 12.0km以下, 全ての費用					02-02-25	
CB227010			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 37号	殻処分	殻種別:アスファルト殻	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 (m3)							単 55号 01-14-01	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 38号	殻運搬	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
殻運搬		コンクリート(無筋)構造物とりこわし, 機械積込, 有り, 1 4. 4km以下, 全ての費用					02-02-25	
CB227010			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 39号	殻処分	殻種別:コンクリート殻(無筋)	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費(m3)							単 56号 01-14-01	
WB020051			m3	1				
合計								
単価							円／m3	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 40号	現場発生品運搬	発生材種類:スクラップ	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
現場発生品及び支給品運搬		クレーン装置付通称2t積級吊能力2. 9t, 有り, 7. 0km以下	t	1			01-02-03	
CB010410								
現場発生品及び支給品積込・荷卸		クレーン装置付通称2t積級吊能力2. 9t	t	1			01-02-03	
CB010420								
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.000-00000 0.0 0

単 41号	スクラップ	へビ- H3	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
スクラップ へビ- H3			t	1				
Y006400000003								
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 42号	汚泥処理・処分 (夜間施工)	規格:泥水	単位	t	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 泥水			t	1				
Y007600001002								
合計								
単価							円／t	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 43号	交通誘導警備員	B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 57号 02-05-20	
WB010212			人日	1				
合計								
単価							円／人日	

1 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 44号	交通誘導警備員 (夜間施工)	B	単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B							単 58号 02-05-20	
WB010212			人日	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 45号	廃路盤材運搬		単位	日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)								
	R0115		人	1				
軽油								
	Z006702002		L	25				
タンクトラック[オンロード・ディーゼル] 通称4t積級		機械条件: 供用 持込						
	M000301002		供用日	1. 28				
タイヤ損耗費 4t積級 良好 供用日								
	Z010020045		供用日	1. 28				
諸雑費(まるめ)								
	ZS3000004		式	1				
合計								
単価							円/日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 46号 WB810420	インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ撤去 (再設置)	撤去及び再設置, 直線配置3色以上色合ﾌﾞﾛｯｸ厚 6cm, 砂(ｸｯｼｮﾝ用), 30mm, 100m2未満, 無, 無	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ撤去工 再使用 単価補正1. 400 (FP3)		Q001064001	m2	100				
インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ設置工 一般部 T=6cm 標準品 直線色合せ 単価補正1. 100 (FP3)		Q001060005	m2	100				
インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ ﾌﾞﾛｯｸ厚6cm 標準品 単価補正-1. 020 (FP3)		Z002360001	m2	100				
インターロッキングﾌﾞﾛｯｸ ﾌﾞﾛｯｸ厚6cm 標準品		Z002360001	m2	2				
砂 ｸｯｼｮﾝ用		Z002150001001	m3	3. 87				
諸雑費(まるめ)		ZS30000004	式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 47号 WB821210	区画線設置	有り, 溶融式手動, 無し, 実線 15cm, 無し, 1.5mm, 有り, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての費用	単位	m	単位数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 夜間 豪雪無 実線15cm 制約無 単価補正1.050 (FP3)		Q001036079	m	1,000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白		Z004350001	kg	855			[] [1]	
ガラスビース 0.106～0.850mm		Z004352001	kg	25			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用		Z004354001	kg	25			[] [1]	
軽油		Z006702002	L	49			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ)		ZS8000004	式	1			[1] []	
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 48号 WB821210	区画線設置	有り, 溶融式手動, 無し, セアラ 45cm, 無し, 1. 5mm, 有り, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての 費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 夜間 豪雪無 セアラ45cm 制約無 単価補正1. 050 (FP3)		Q001036136	m	1, 000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白		Z004350001	kg	2, 550			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm		Z004352001	kg	75			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用		Z004354001	kg	75			[] [1]	
軽油		Z006702002	L	111			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ)		ZS8000004	式	1			[1] []	
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 49号 WB821210	区画線設置	有り, 溶融式手動, 無し, セアラ 45cm, 無し, 1. 5mm, 無し, 無し, 含有量15～18%, 白, アスファルト舗装, 全ての 費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線設置(溶融式) 夜間 豪雪無 セアラ45cm 制約無 単価補正1. 000 (FP3)		Q001036136	m	1, 000			[] [2]	
トラフィックペイント 溶融型 3種1号 ビース 15～18 白		Z004350001	kg	1, 700			[] [1]	
ガラスビース 0. 106～0. 850mm		Z004352001	kg	75			[] [1]	
接着用プライマー 区画線用		Z004354001	kg	75			[] [1]	
軽油		Z006702002	L	106			[] [1]	
諸雑費(率+まるめ)		ZS8000004	式	1			[1] []	
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 50号 WB821220	区画線消去	有り, 削取り式, 無し, 無し, 全ての費用	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線消去 夜間 豪雪無 削取り式 制約無			m	1, 000				
Q001038013								
軽油			L	71				
Z006702002								
カソリン レギュラー			L	49				
Z006704001								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円/m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 51号 WB821220	区画線消去	有り, ウォーターゼット式, 溶融式, 無し	単位	m	単位数量	1, 000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
区画線消去 夜間 ウォーターゼット式 溶融式 制約無			m	1, 000				
Q001038019								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／m	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1.500-00001 0.0 0

単 52号 WB812230	標識板撤去(添架式)	信号アーム部に取付け, 無, 有	単位	基	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
標識板撤去(添架式) 信号アーム部 金具撤去含 単価補正1. 250 (FP3)			基	1				
Q001230015								
諸雑費(まるめ)			式	1				
ZS3000004								
合計								
単価							円／基	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 53号 WB824010	構造物とりこわし	無筋構造物, 機械施工, 無し, 無し, 必要	単位	m3	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
無筋構造物 昼間 機械施工 制約無 単価補正1. 300 (FP3)		Q001611001	m3	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 54号 WB810420	インターロッキングブロック撤去 (再設置)	撤去のみ, 100m2未満, 無, 無	単位	m2	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
インターロッキングブロック撤去工 とりこわし 単価補正1. 400 (FP3)		Q001064002	m2	100				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／m2	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 55号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 アスファルト殻昼間		Y007600000004	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 56号 WB020051	処分費 (m3)		単位	m3	単位数量	100	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
処分費 コンクリート殻（無筋）		Y007600000007	m3	100				
合計								
単価							円／m3	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 000-00000 0. 0 0

単 57号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

2 次単価表

単価使用年月	2026. 08
歩掛適用年月	2026. 08
労務調整係数	1. 500-00001 0. 0 0

単 58号 WB010212	交通誘導警備員B		単位	人日	単位数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員B		R0804	人	1				
諸雑費(まるめ)		ZS3000004	式	1				
合計								
単価							円／人日	

特記仕様書（個別工事編）

工事名 自転車走行環境整備工事（その２４）

工事場所 京都市右京区山ノ内西八反田町他 地内

1 一般事項

第1条（適用）

本工事の施工に当たっては、「設計図書」によるほか、土木請負工事必携（以下「請負工事必携」という。）（令和8年8月京都市）」及び「特記仕様書（全工事共通編）（令和8年8月）」によらなければならない。

なお、本工事施工現場には、必ず請負工事必携、特記仕様書（全工事共通編）及び本特記仕様書を常備しなければならない。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」⇒「監督・検査」⇒「工事（土木、舗装、樹木等）」の仕様書、様式等」参照

請負工事必携・特記仕様書（全工事共通編）

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000292439.html>

第2条（中東情勢の変化等による建設資材の流通状況を踏まえた設計変更）

1 本工事は、供給の偏りや流通の目詰まりにより入手が困難となっているナフサを由来とする建設資材（以下「調達検討資材」）の調達に必要な経費（以下「別途調達経費」）について、設計変更を行う対象工事である。

2 調達検討資材は下表を想定している。これにより難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

表－調達検討資材

資材名	規格	設計数量	単価適用年月	単価適用地区
溶融式区画線 ・矢羽根 (塗料)	設計内訳書参照	設計内訳書参照	R 8. 8月	I 地区

3 受注者は、調達検討資材について別途調達経費が必要となる場合には、事前に監督職員と協議するものとする。ただし、迅速な対応が求められる場合には、口頭、ファクシミリ、電子メールなどで協議することも可能とするが、事後、遅滞なく書面により協議するものとする。

なお、別途調達経費が必要となる場合とは、以下を想定している。

- ① 調達検討資材の代替資材を調達した場合
- ② 調達検討資材の流通経路を見直して調達した場合
- ③ 調達検討資材を調達した場合（ただし別途調達経費を含む）

4 受注者は、別途調達経費に係る証明書類（実際の取引伝票等）を監督職員に提出するものとし、その別途調達経費については設計変更の対象とする。

第3条（受注者希望方式による「クールタイム・シフト工事」の試行）

1 本工事は「京都市建設局クールタイム・シフト工事」の対象（受注者希望方式）であり、「京都市建設局クールタイム・シフト工事試行要」

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000354379.html>に基づいて実施する。

2 受注者は、実施を希望する場合、実施開始までに、実施期間及び実施内容を発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、その実施内容を反映させること。

3 施工計画書提出後に実施の協議が整った場合は、変更施工計画書に、その実施内容を反映させること。

第4条（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局週休2日工事」の対象（受注者希望方式による「完全週休2日（土日）」であり、「京都市建設局週休2日工事実施要領」（<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000322908.html>）に基づいて実施する。ただし、「月単位の週休2日」は必須である。
- 2 受注者は、契約後すみやかに、「完全週休2日（土日）」の実施を希望するか否かを、発注者と協議し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。また、施工計画書の作成に当たっては、「完全週休2日（土日）」又は「月単位の週休2日」の実施内容を反映させること。
- 3 「完全週休2日（土日）」を達成した場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。
- 4 「月単位の週休2日」が未達成のもので、明らかに受注者側に「月単位の週休2日」に取り組む姿勢が見られなかった場合については、必要に応じ、工事成績評定点を減ずる措置を行う場合がある。
- 5 受注者は、本市が週休2日の推進を目的に受注者に対して実施する「京都市建設局週休2日工事」に関するアンケート調査やヒアリング調査に、随時協力しなければならない。
- 6 工事標示板に「京都市建設局週休2日工事」である旨を明示すること（様式不問）。

第5条（受注者希望方式による「建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の実施）

- 1 本工事は「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事」の対象（ただし、受注者希望方式）であり、「京都市建設局建設キャリアアップシステム活用モデル工事試行要領」（<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000338803.html>）に基づいて実施する。
- 2 受注者は、契約後速やかに、建設キャリアアップシステムの活用を希望するか否かを、発注者へ通知し、その内容を工事打合せ簿に記録すること。
- 3 建設キャリアアップシステムの履行状況を確認できた場合は、工事成績評定の考査項目「創意工夫」において、加点対象となる。

第6条（ウィークリースタンスの実施）

本工事は、ウィークリースタンスの対象である。

実施に当たっては、「京都市建設局ウィークリースタンス実施要領」に基づき、受発注者相互に協力し、以下の項目について取り組むこととする。

- (1) 休日明け日（月曜日等）は依頼の期限日としない。
- (2) 休前日（金曜日等）に新たな依頼をしない。
- (3) 勤務時間外に書類作成等の依頼をしない。
- (4) 昼休みや勤務時間外の打合せを行わない。
- (5) 作業内容に見合った作業期間を確保する。（適正な期限日を設定する。）
- (6) 打合せはWeb会議（ビデオ会議機能）も活用する。

なお、工事の特性を踏まえ、災害等の緊急的な対応、第三者等の要求に伴う対応及び関係機関等との協議による休日又は夜間作業等により、取組が実施できない場合の対処方法（依頼や期限に関する特例、代休、振替休日の措置等）については、受発注者で確認し、共有する。

第7条（前払金）

前払金は、請負代金の40%以内とし、中間前払金は、同様に20%以内とする。なお、前払金保証（中間前払金保証を含む。）について、電子証書の提出を可能とする。

※ 京都市入札情報館ホームページ「契約保証及び前払金保証に係る保証証書の電子化への対応について」参照（<https://www2.city.kyoto.lg.jp/rizai/chodo/info/pdf/2023/shoushodenshika.pdf>）

2 現場条件に関する事項

第8条（現場条件）

本工事の施工に当たっては、下記の現場条件等に留意すること。

葛野大路三条交差点については、京福電気鉄道（株）の軌道内及び近接を施工することから、京福電気鉄道（株）と調整が必要であり、調整結果により施工時間等に変更がある場合は、設計変更の対象とする。

第9条（施工時間）

施工時間は、下記工種以外は昼間施工とする。ただし、警察等と協議の結果、施工時間に変更が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

工種	種別	細別	標準作業時間	備考
区画線工	区画線工	溶融式区画線（実線15cm）	21:00～06:00	
		溶融式区画線（ゼブラ45cm）	21:00～06:00	
		矢羽根（幹線道路）（排水性As）	21:00～06:00	
		区画線消去（削取り式）	21:00～06:00	
		区画線消去（ウォータージェット式）	21:00～06:00	
構造物撤去工	標識撤去工	標識撤去	21:00～06:00	
	運搬処理工	汚泥処理・処分（泥水）	21:00～06:00	

第10条（工事規制）

本工事施工箇所は、京都市道路工事調整会規約施行細則第17条に掲げる工事規制のうち、次の各号の規制種別に係る規制路線及び地域内であることから、同条に基づく規制期間及び規制内容を遵守しなければならない。なお、規制範囲は歩車道を含めた全幅とする。

京都市道路工事調整会規約施行細則

<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000003649.html>

(1) 年末年始規制

(2) 観光規制

規制種別	規制路線及び地域	規制期間	規制内容	備考
年末年始規制	幹線道路	12月20日～1月5日	規制期間中は、新たな工事に着手し、又は工事区域を拡大してはならない。ただし、道路の仮復旧等、一般交通に開放するための工事はこの限りでない。	葛野大路通×三条通 葛野大路通×高辻通 葛野大路通×花屋町通
観光規制	道路工事規制図に記載する地域及び路線	10月の最終土曜日～11月の最終日曜日	規制期間中は、原則として工事を中止すること	葛野大路通×三条通

第11条（交通誘導警備員）

交通誘導警備員については、下表のとおり計上しているが、道路管理者及び所轄警察署等の打合せの結果、又は条件変更等に伴い員数に増減が生じた場合は、設計図書に関して監督職員と協議するものとし、設計変更の対象とする。

配置場所	交通誘導警備員 (1日当たりの編成人数)	編成	昼間・夜間・ 24時間の別	交替要員の有無
規制箇所	2名	交通誘導警備員B：2名	昼間	無
規制箇所	3名	交通誘導警備員B：3名	夜間	無

3 監督職員の確認に関する事項

第12条（材料確認）

受注者は、次表の材料・資材・製品について、監督職員が臨場のうえ、材料確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に材料等の名称・規格等を記載すること。

受注者は、監督職員が材料確認のために臨場した際、当該材料等の製造者が発行する品質を証明する資料（見本を含む）との照合、搬入された材料等の外観（角欠け、ひび割れ等）、形状、寸法及び数量等の確認を受けなければならない。

ただし、監督職員の確認が机上となる場合、受注者は、当該材料等の外観、形状、寸法（幅、長さ、高さ）及び搬入数量等が判別できる写真記録等の資料（納品書、納品伝票も可）を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該材料等を使用して工事を実施してはならない。

土木工事施工管理基準「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料	
材 料・製 品	備 考
プレキャストコンクリート製品 (JIS I類、JIS II類含む)	「品質管理基準及び規格値」 (区分・項目・方法・頻度)
アスファルト合材 (排水性舗装、透水性舗装、プラント再生舗装含む)	「品質管理基準及び規格値」 (区分・項目・方法・頻度)

監督職員の指定に基づき実施する材料・資材及び製品
(「品質管理基準及び規格値」に基づき実施する製品及び材料以外)

工種・種別等	細別	材料・資材・製品	備考
区画線工	矢羽根	路面標示材（ベンガラ色）	
区画線工	自転車マーク	路面標示シート 各種	
縁石工	歩車道境界ブロック	歩車道境界ブロック 各種	
車止めポスト工	車止めポスト	車止め	

第13条（受注者の臨場）

監督職員が行う段階確認においては、主任技術者（又は監理技術者、或いは監理技術者補佐）又は現場代理人、若しくは、予め監督職員の承諾を得た者が臨場のうえ、確認を受けなければならない。

第14条（段階確認）

受注者は、共通仕様書（3-1-1-4）の「表3-1-1 段階確認一覧表」に示す各種別、「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目及び次表の工種・種別等の施工段階において、監督職員が臨場のうえ段階確認を受けるものとする。また、あらかじめ施工計画書に確認内容を記載すること。

ただし、監督職員による確認が机上となる場合、受注者は、施工状況、出来形、品質、不可視部分等の判別ができる施工管理記録（出来形成果表、設計図面との対比図、品質管理記録等）と写真等の資料を監督職員に提出し、その確認を受けなければならない。

なお、受注者は監督職員の確認を得ずに、当該工種以降の作業を実施してはならない。

監督職員の指定に基づき実施する段階確認（「品質管理基準及び規格値」による段階確認項目含む）
 （「共通仕様書（３－１－１－４）の「表３－１－１ 段階確認一覧表」に基づき実施する段階確認以外」

工種-種別等	細 別	確 認 項 目
区画線工	矢羽根・自転車マーク	矢羽根等の配置等の墨出し
舗装打換え工	表層（仮舗装）	舗装面積の出来形確認
特殊舗装工	視覚障害者用誘導用表示	配置等の墨出し

第 15 条（立会確認）

受注者は、次表に示す内容について、監督職員と現地で立会を行い、確認するものとし、監督職員が確認するまでは次の作業に進んではならない。

項 目	確 認 方 法・目 的 等
保安施設設置状況	工事による事故防止のため、監督職員と立会確認を行う。 （ただし、立会確認書は必要としない。）

第 16 条（品質管理試験）

本工事の施工に伴う品質管理試験の項目や規格値等については、土木工事施工管理基準（品質管理基準及び規格値）に記載しているが、次表の工種、品目・規格等、試験項目における具体的な試験時期・頻度は、同表に記載のとおりとする。

工 種	品 目・規 格 等	試 験 項 目	試 験 時 期・頻 度	備 考
アスファルト舗装	アスファルト混合物	外観検査 （目視）	随時	

4 建設副産物に関する事項

第17条（建設副産物の適正処理）

1 建設廃棄物が発生する場合の対応

本工事の施工により発生する建設廃棄物は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律の許可を受けた施設へ搬出するものとする。

なお、下表は積算上の条件明示であることから施設を指定するものではなく、監督職員の承諾を得て搬出先の変更を行うことができるが、原則として設計変更の対象としない。

また、産業廃棄物が発生する場合は「京都市産業廃棄物の不適正な処理の防止等に関する条例」（最終改正令和7年3月27日）を遵守すること。

特に、マニフェストを発行して産業廃棄物が適正に処理されたことを確認すること。このとき、受注者が排出業者であることとして保管の義務のあるA、B2、D、E票については、その原本を監督職員へ提示すること。

＜産業廃棄物＞

建設副産物	受入場所	備 考
廃路盤材	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路松林町18番地の1	設計運搬距離 L=12.1km
アスファルト塊 (掘削)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区横大路千両松町78番地	設計運搬距離 L=11.0km
コンクリート塊 (無筋)	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府亀岡市篠町王子石原畑1番1、王子瓜ノ尾96番1、桜木22番4	設計運搬距離 L=11.8km
建設汚泥 (泥水) 【夜間】	廃棄物の処理及び清掃に関する法律第14条第6項の許可を受けた施設 京都府京都市伏見区深草神明講谷町12番、13番、22番、23番、24番2、27番	設計運搬距離 L=12.2km

2 舗装切断時等において発生する濁水及び粉塵

受注者は、舗装切断時等において発生する濁水を回収し、産業廃棄物（汚泥）として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

また、受注者は、濁水が生じない工法（空冷式等）を採用した場合も、濁水と同様に、吸引する装置の併用など、粉塵飛散防止対策を実施するとともに、収集した粉塵については、産業廃棄物として「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき適正に処理しなければならない。

当初設計には濁水及び粉塵の収集運搬及び処分に掛かる費用は計上していない。濁水処理費等が必要な場合は、設計変更の対象とする。

3 スクラップについて

本工事の施工により発生するスクラップは、下表の条件で積算している。

なお、搬出先は必要な許可を有するものとし、その証明書の写し（搬出先を変更したときのみ）と処分量を明記した証明書（受入確認書等）を監督職員に提出すること。

建設副産物	受入場所	備 考
スクラップ (ヘビーH3)	京都市南区上鳥羽鉾立町4	設計運搬距離 L=6.6km

第18条（特定建設資材の分別解体等及び再資源化等）

(1) 本工事は、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律（最終改定令和7年6月1日）（以下「建設リサイクル法」という。）に基づき、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等の実施につ

いて適正な措置を講ずることとする。

なお、本工事における特定建設資材の分別解体等及び再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は、契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上明示した以下の事項と別の方法であった場合でも設計変更の対象としない。ただし、工事発注後に明らかになった事情により、予定した条件により難しい場合は、監督職員と協議するものとする。

分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	③基礎工(杭基礎等)	基礎工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☒ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☒ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他()	その他の工事 ☐ 有 ☒ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

※ 特定建設資材廃棄物を排出する場合、再資源化施設等の所在地については、本特記仕様書に示す「建設副産物の適正処理について」に記載のとおりとする。

- (2) 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再生資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を別に定める18条様式に記載し、監督職員に報告すること。

- ・再資源化等が完了した年月日
- ・再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化等に要した費用

なお、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を提出した場合、18条に基づく報告を省略することができるものとする。

5 その他事項

第19条（工事書類の提出）

完成検査及び既済部分検査の受検に向けた出来形図書については、工期末の6週間前までに提出すること。また、検査に必要な工事書類については、工期末の2週間前までに提出すること。

第20条（情報共有システムの利用）

- 1 本工事は、情報共有システム（以下「システム」という。）の利用対象とする。
システムの利用に当たっては、「京都市建設局情報共有システム活用ガイドライン（令和8年8月）（※）」（以下「ガイドライン」という。）を遵守するものとし、ガイドラインの内容を十分に確認したうえで事前協議を行うこと。
- 2 利用するシステムは、ガイドラインで定める要件を満たすシステムの中から、受注者が選定すること。
- 3 システムの利用に係る費用は共通仮設費率分に含まれており、システム提供者との契約や利用に係る手続等は受注者が行うものとする。
- 4 システムで発議・提出・受理などの処理を行った工事帳票は、「京都市建設局電子納品実施要領」（以下「要領」という。）に基づき作成された仕様の電子データで出力し納品すること。
なお、要領は適宜改正されることから、適宜、京都市情報館を確認すること。

※ 京都市情報館「トップページ」⇒「まちづくり」⇒「技術管理」参照
(<https://www.city.kyoto.lg.jp/kensetu/page/0000280681.html>)

第21条（受注者希望型における遠隔臨場の実施）

本工事は受注者の希望により遠隔臨場を行うものとする。

- 1 目的
本工事は、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）及び「建設現場における遠隔臨場に関する監督・検査実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い実施するものとする。
- 2 実施内容
 - (1) 「段階確認」、「材料確認」及び「立会」の実施
 - ア 受注者が動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）により撮影する映像と音声を監督職員へWeb会議システム等を使用し、双方向の通信により会話しながら確認する。実施内容については、受発注者間の協議により決定するものとする。
 - イ 遠隔臨場に使用する動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の資機材は受注者が準備するものとする。ウェアラブルカメラ等の資機材は、使用製品を限定するものではなく、一般的なAndroidやi-Phone等のモバイル端末を使用することも可能である。ただし、監督職員が使用するパソコン等の機器・ネットワーク環境に適合する資機材を使用するものとし、資機材の選定に当たっては監督職員から承諾を得ること。
なお、動画撮影用のカメラ（ウェアラブルカメラ等）の使用は、「段階確認」、「材料確認」及び「立会」だけではなく、現場不一致、事故などの報告時等でも活用効果が期待されることから、受注者の創意工夫等、自発的に実施する行為を妨げるものではない。
 - (2) 効果の検証
遠隔臨場を通じた効果の検証及び課題の抽出に関するアンケート調査を実施する場合は、調査に協力するものとする。詳細は、監督職員の指示による。
 - (3) 費用
遠隔臨場の実施に掛かる費用については、積上げ計上していないが、「建設現場の遠隔臨場に関する実施要領（案）」（令和5年3月）の内容に従い、遠隔臨場の実施に要する費用を設計変更の対象とする。
なお、遠隔臨場の実施方法については、施工計画書提出までの協議において提案するものとする。
また、受注者はその費用について見積書を提出するものとする。
 - (4) 成績評定
遠隔臨場を実施した工事の成績評定は、考査項目「創意工夫」において、1点の加点とする。

第22条（その他事項）

- 1 週間工程表について、前週木曜日の17時までに電子メールで監督職員へ送ること。
- 2 監督職員の指示があった場合、施工箇所近隣に対して、施工する前週金曜日までに週間工程表等の配布により、工事を周知すること。
- 3 受注者は、着工前に工事ビラ「〇〇工事のお知らせ」を工事箇所の周辺住民に配布すること。なお、様式等は監督職員の指示に従うこと。
- 4 監督職員との連絡は密にとり、疑義が生じた場合は監督職員と十分な打合せを行い、遺漏のないよう努めること。
- 5 本工事の引渡し完了するまでの間、現場代理人は、昼夜を問わず常時連絡が取れる体制を取ることに。
- 6 地域住民及び通行車両等からの苦情・要望等に対しては、速やかに監督職員に連絡し、その指示に従うこと。
- 7 ゴミ収集作業等に協力し、付近住民に迷惑をかけないこと。
- 8 共通仕様書および本特記仕様書に反して工事を施工した場合、改善またはやりなおしを命ずるが、そのときは、速やかにその指示にしたがうこと。
- 9 本工事の施工にあたり、「共通仕様書」、「特記仕様書（全工事共通編）」及び「本特記仕様書」に示された事項の他については、以下によること。これらが適用できない箇所がある場合は、監督職員に報告し、指示を受けること。
 - (1) 京都市自転車走行環境整備ガイドライン（令和4年4月改定 京都市）
 - (2) 道路構造令、京都市道路構造条例
 - (3) 路面標示設置マニュアル（一般社団法人 交通工学研究会）
 - (4) 路面標示ハンドブック（一般社団法人 全国道路標識・標示業協会）
- 10 本工事における矢羽根等の配置計画は京都市自転車走行環境整備ガイドライン（令和4年4月改定 京都市）に沿って行うこと。また、関係機関等との調整等により配置計画が変更になる場合は監督職員の指示に従うこと。
- 11 本工事において使用する材料について、施工前に、打合せ簿により監督職員に承諾を得ること。
- 12 受注者は区画線工における段階確認に先立ち、設置位置及び設置数の確認を行い、監督職員に報告すること。
- 13 車道（街渠も含む）の損傷が激しく、自転車の走行に影響を及ぼすと考えられる箇所については、施工前に監督職員に報告し、指示に従うこと。
- 14 受注者は工事着手に先立ち、工事範囲内で掘削等の工事が予測される箇所がある場合は、監督職員に報告し、指示に従うこと。
- 15 第10条について、当該期間内に施工の必要が生じた場合は、監督職員に報告し、指示に従うこと。
- 16 自転車横断帯を消去する際は、同日速やかに横断歩道灯器横の「歩行者自転車専用」標識の撤去を実施すること。同日に標識の撤去作業が行えない場合は、自転車横断帯消去実施時に標識が見えなくなるようカバー等を被せ、後日標識を撤去すること。

位置図



1 / 10000



本工事施工箇所